



No.31

平成26年9月10日発行

編集・発行

北斗会 (旧富山商船同窓会)

射水市海老江練合1-2

TEL (0766) 86-5100 FAX (0766) 86-5110

振替口座 00720-1-2631 (ホクトカイ)

同窓会HP <http://www.toyama-shosen.com/>



CONTENTS

- 2 同窓会長挨拶
かたふりコーナー

- 3 定期総会

- 4 平成25年度 決算報告／平成26年度 予算案
学内人事／入試・就職情報／新入会員名簿

- 6 TOPICS
第49回全国商船高等専門学校漕艇大会
平成25年度卒業証書・修了証書授与式
臨海実習場が移転／北斗祭
校内カッターレース大会／ロボコン大賞
同窓会HP情報

- 11 支部会だより
北海道支部／東北支部／関東支部
関西支部／新潟支部

- 15 同期会
石川富船会／航海科59期機関科26期／
第79回商船グリーン会／富山商船高専2期生

- 16 Newcomers
お知らせ
不審な名簿業者からの連絡にご注意ください
総会・懇親会のお知らせ
編集後記

同窓会長挨拶

E25 山口 光三



同窓の皆さん、お元気でしょうか？
 早いもので私が会長に就任して、2期4年が過ぎようとしております。その間、日本の政治、経済、社会全体が大きく変わりアベノミクスの第三の矢も徐々に浸透しているような今日であります。我が射水キャンパスも富山商船高専生が、今年の9月で商船科生が卒業して商船高専時代が終わり、来年3月からは、富山高専一期生が卒業致します。
 今年5月に商船五校の同窓会、全船協懇親会が全船協の本部事務所であり、私も毎年出席して他商船同窓会の方々といろいろ会合してきましたが、他校はまだ商船高専であります。種々の問題はどの商船も同じで、卒業後の船会社の就職先があまり無い為に、商船科の入学者が少なく、商船学校そのものが、国民の皆

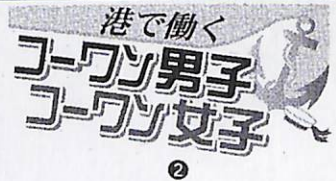
さんから忘れられようとしているような気がします。今年、広島・横浜・神戸で6月～7月にかけて商船学科の合同進学ガイダンス（参加無料）が行われました。毎年、3～4カ所で行ってありますが、あまり一般に知られておりません。同窓の皆さん、商船校の発展の為にぜひともこのガイダンスを広めて、我々の後輩が世界に羽ばたいてほしいと思います。
 各支部との連絡を密にしながら同窓諸氏の御意見、御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。各理事会、総会に多数参加される事をお願い申し上げます。

かたふりコーナー

NE13 鈴木 静瑠

神戸新聞朝刊「港で働くコーワン男子コーワン女子」のコーナーにて、同窓生でNE13期生の鈴木静瑠さんの仕事内容の記事が掲載されましたので、ご紹介いたします。
 鈴木さんは、コンテナターミナルでプランナー・フォアマンを勤められています。今後の益々のご活躍をお祈りいたしております。

神戸新聞 朝刊
2013.5.1



神戸・ポートアイランド2期のコンテナターミナル。隔週土曜の午後6時、コンテナ8500個(2013年度)積み込み、全長316mの大型船がやって来る。海運大手「商船三井」が運航する欧州航路の船だ。神戸で約千個を降ろし、600個ほどを新たに積み込む。この作業、単純に眺めるかもしれないが、実は前もって船荷に手順が練られている。「荷物の積み方によって船にゆがみがき、バランスが崩れることがあるんです」と話す鈴木静瑠さん(29)は、コンテナ業務を手掛ける商船三井(神戸市中央区)に入社して9年目。荷物を積み重ねる順番や位置を計画する「プランナー」であり、荷役現場の責任者「フォアマン」でもある。一人二役で物流の最前線を担う。

コンテナ作業の「設計者」

プランナー・フォアマン

鈴木静瑠さん (29)

すずき・しずる 19 航海を学び、2005年84年、新潟県巻町(現 入社。輸出中車を積み新潟市)生まれ。富山商船高専(富山)で現場監督も経験した。富山商船高専で。



プランナーの仕事は入港の3日前から始まる。商船三井から届く輸入貨物のデータと神戸で積み込む貨物の情報を突き合わせ、業務支援ソフトを使って積み位置を決めていく。コンテナは長さ、高さに依り、手前のコンテナを移動させることも度々。鈴木さんが操るパソコン画面を見ていると、数千個に及ぶパズルのピースを解いたり、組み合わせたりしているようだ。1回の積み降ろしには最大120人の作業員が関わる。手帳には「冷凍コンテナだから電源を抜いて」など細かい書き込みが、「周りはみんな年上ですし、気を使います。降ろすコンテナが見当たらないことも、「ないぞ」と無縁で呼ばれ、事務所を飛び出し、岸壁まで走って捜しに

岸壁からクレーンで船に積み込まれるコンテナを監視。この冬は寒さが一段と厳しくなっている。いすゞの音声指令センター(神戸市、神戸商船コンテナターミナル)で、山口光三(高見雄徳)のインタビュー。

「予定通りの出帆にやりがい」

土曜に入港したら翌日夕方まで断続的に作業が続くため、月曜1、2日はほぼ徹夜。日曜の午後5時、船が予定通り出帆する。くたくただが「予定通りの出帆が最大のやりがい」。扱う貨物量が多くて面白い。貿易量の三分の二を輸出が占める神戸港。2012年は液温テレビ化、家電の不燃で輸出が減った。それでも「昨年からは、「積込(輸出)が「揚子」(輸入)より多い船が出始めた」と回復を肌で感じている。(高見雄徳)



「玉子」にはコンテナの位置情報。システムによって動きを確認し、作業手順を覚える。

定期総会

日時 平成25年11月9日(土)
16:00～

場所 富山電気ビルレストラン

総会次第に沿って、山口同窓会長の挨拶に続き、今年4月に富山高専校長に就任された石原外美校長より来賓挨拶をいただきました。その後、各支部長より挨拶と支部報告が行われました。

総会では、平成25年度会務報告、決算報告、監査報告が報告され承認を頂きました。また、平成26年度活動予定、予算案についても審議の結果承認を頂きました。

総会での決議事項、報告事項は以下の通りです。

■ 総会決議事項

1. 役員人事

北海道支部事務局 E36 鳴海鼓大
理事 新任 E23 寺村真亮 (富山支部)
理事 新任 E28 沖崎正初 (富山支部)
理事 新任 E28 多間俊太郎 (富山支部)
理事 新任 K4 尾谷美樹 (関西支部)

2. 図書館改修に伴う関連事項

同窓会事務室及び資料室を移転し、名称を「展示準備室」とすることとした。また、卒業生名板の改修と帆船模型「鳳翔丸」の移転についての現状報告があった。

3. 東北大震災の被災者への見舞金

東北支部高橋理事より、会員の被害状況と見舞金の送金の状況について、報告があった。

4. 同窓会会員の慶弔に関する申し合わせ事項

- ・慶事に関しては、会長及び関係支部関係者で協議して決定する。
- ・弔事に関しては、会員本人死亡で本部または支部に連絡があった場合は、基本的に弔電のみ手配する。会員本人が役員（本部または支部の会長及び副会長の役職経験者）であった場合は、本部または関係支部で協議し決定する。

5. 本郷キャンパスと射水キャンパスの「合同創立記念式典」

- ・北斗会としては関与、協力はしないものとする。
- ・個人的な協力は妨げないものとする。

6. 本郷キャンパスと射水キャンパスの同窓会の統合

- ・基本的には統合しないで、これまで通りの運営を続けるものとする。

(出席者)

山口光三 (E25)、永守徹 (N63)、石井秋吉 (E24)、池田茂 (E24)、及川武志 (E25)、北見知行 (N79)、福地赳雄 (N57)、川原勝行 (N68)、古川隆 (N61)、川田秀史 (E24)、高橋茂 (N63)、藤森剛 (N55)、島木隆昭 (N55)、松本省吾 (N55)、中塚一平 (N56)、室崎義弘 (N56)、小田広志 (N56)、牧野武仕 (E13)、安達勝範 (E21)、斉藤正 (E26)、金山恵美 (N82)、佐々木正 (E30)、田近茂樹 (N63)、水谷淳之介 (E35)、金田泰三 (N72)、浦恵里夏 (D3)、高崎雅志 (D16)、経田僚昭 (NE13)、勝島隆史 (NE10)、篠島司郎 (E33)、村岡喬 (N41)、西野清作 (N42)、篠島光彦 (N42)、林義彦 (N57)、堀口兵策 (E14)、改井隼 (E15)、毛利康 (E17)、寺村真亮 (E23)、大谷新一 (E24)、片岸由起夫 (E25)、沖崎正初 (E28)、多間俊太郎 (E28)、河上秀雄 (E28)、米津修二 (E30)、松橋一雄 (E30)、石橋隆則 (E31)、杉山宏樹 (D3)、山元賢治 (N)、上澤恒介 (NE)、小林正人 (NE)、石原外美 (校長)、新開純子 (教務主事)、水本巖 (寮務主事)



山口会長の挨拶



石原外美校長の来賓挨拶



総会の様子



懇親会の様子

学内 トピックス

■ 第49回全国商船高等専門学校漕艇大会

7月19日(土)、20日(日)の2日間、本校が主管校となり第49回全国商船高等専門学校漕艇大会が開催されました。当大会は平成18年7月に創立100周年を記念した第41回大会以来の8年ぶりでの開催であり、競技種目はカッターの部とヨットの部があります。



開会式 石原外美校長による開会挨拶



カッターの部 富山高専Aチーム



ヨットの部 FJ級 富山高専艇

カッターの部は臨海実習場の前面海域で開催されました。例年カッターの部は東水路で開催していましたが、臨海実習場が平成27年4月から富山新港の東水路近辺に移設するため、今回の大会を現在の臨海実習場で行う最後の大会とするため、この場所をレース海面として開催されました。

ヨットの部は新湊マリーナで行われ、FJ級という2人乗り2艇とSH級SRという1人乗りの1艇の計3艇の合計点数で争われ、地元開催ということもあり昨年4位であった順位を2位まで上げることができました。また、ヨットの部の大会運営は総勢15名のOB・OGが集まり、久しぶりに会う同窓会のような雰囲気で行うことができ、学生やOBにとって、とても思い出に残る大会となりました。

来年は広島商船高等専門学校が主管校となり開催される予定です。

■ 平成25年度卒業証書・修了証書授与式

2月28日(金)に、富山高等専門学校射水キャンパスにて、平成25年度卒業証書・修了証書授与式が挙行されました。今春、卒業・修了を迎えたのは、電子制御工学科33名、情報工学科35名、国際流通学科45名、制御情報システム工学専攻9名、国際ビジネス学専攻7名です。



式では石原校長より「本校の卒業生であることに誇りと自信を持ち、若々しい心を大事にして、チャレンジしてほしい。」と告示が述べられました。



在校生を代表して国際ビジネス学科4年篠崎雅さんが、「先輩方から、とても多くのことを教えていただいた。これまでの伝統をしっかりと守りながら、新しい伝統を作っていきたい。」と挨拶しました。



そして、卒業生を代表して電子制御工学科坂本夏澄さんが、「5年間はとにかくあっという間という印象で、一瞬たりとも忘れられない思い出を得ました。本校で学んだことに誇りを持ち、自分で信じた道を進んで行きたい。」と抱負を述べました。



■ 臨海実習場が移転し、新しくなります

北陸電力富山新港火力発電所LNGバースの建設に伴い、臨海実習場が移転することになりました。LNGバースの建設は、富山新港火力発電所石炭1号機のリプレースによるLNG火力発電設備の導入に伴うものです。大型のLNG船着岸時には本校練習船の若潮丸の出入港が制限されることから、安全な実習環境の確保のために、現在の場所から南東2kmの富山新港内に臨海実習場が移転することになりました。臨海実習場には艇庫や若潮丸岸壁、掘込み式の小型舟艇岸壁、臨海合宿所が整備され、2015年4月から利用を開始する予定です。



新・臨海実習場完成予想図

■ 北斗祭

5月17日、18日に富山高専射水キャンパスにて北斗祭が開催されました。

天候にも恵まれ、2日目には富山駅からの送迎バスを増便するほど、多数のご来場いただきました。

若潮丸の乗船体験や昨年、ロボコン大賞を受賞した

“SuLuMe(スルメ)”のデモンストレーション、ジャック・リー・ランダル氏による影絵など、多彩な催しがありました。野外ステージや模擬店も大盛況でした。

ご来場いただきました同窓生の皆様ありがとうございました。



北斗祭開催中の正門



大盛り上がりのステージ



ジャック・リー・ランダル氏による影絵



大盛況の模擬店

■ 校内カッターレース大会

7月18日(金)に校内カッターレース大会が実施されました。レース前半では大雨をみまう場面もありましたが、午後は穏やかな天気となりました。怪我や体調不良者もなく、また失格艇もない大会となり、無事に終わることができました。臨海実習場は来年から現在の実習場(堀岡)から火力発電所南側(堀江千石)に移動します。現在の実習場で行う最後のカッターレース大会となりました。また、来年度以降の新実習場が完成しましたら是非とも足をはこんでください。

平成26年度校内カッターレース大会 結果

- 男子艇
1位 商船学科3年(A) 2位 商船学科5年 3位 カッター部女子
- 女子艇
1位 商船学科4年 2位 商船学科3年 3位 国際ビジネス学科3年(A)
- 男女混合艇
1位 商船学科2年(A) 2位 電子情報工学科5年(A) 3位 専攻科(A)
- ベストチームワーク賞 電子情報工学科2年混合艇(B)
- 一番元気だったで賞 商船学科2年混合艇(B)
- 来年に期待しま賞 商船学科1年男子艇(A)
- ベストショーマンシップ賞 国際ビジネス学科1年混合艇(A)
- ベストシーマンシップ賞 国際ビジネス学科3年混合艇
- グレートキャプテン賞 椎名先生、五味先生



女子艇の部 優勝 商船学科4年



男女混合艇の部 優勝 商船学科2年Aチーム



学生会によるかき氷の販売



現在の臨海実習場で行う最後の校内カッターレース大会

■ 全国高専ロボコンにてロボコン大賞を受賞

全国高等専門学校ロボットコンテスト2013において、射水キャンパスの出場チーム「SuLuMe」(スルメ)が、最も優れたアイデアを実現したチームに贈られる「ロボコン大賞」を受賞しました。

大会は、11月24日(日)に東京・両国の国技館にて開催され、8つの地区大会を勝ち抜いた25チームによって競技が繰り広げられました。受賞したロボットは、他の出場チームにはない独創的な大きなバ

ルーンと半円状の複数の足が特徴です。ふわふわとした動きと愛らしいデザインで、会場を盛り上げました。なお、北斗会関東支部本望隆司理事より激励金を頂きました。



競技に臨む学生と「SuLuMe」



ロボコン大賞を受賞



北斗会関東支部本望隆司理事から激励金

<http://www.toyama-shosen.com/>

富山商船同窓会のホームページが 北斗会(旧富山商船同窓会)になりました。



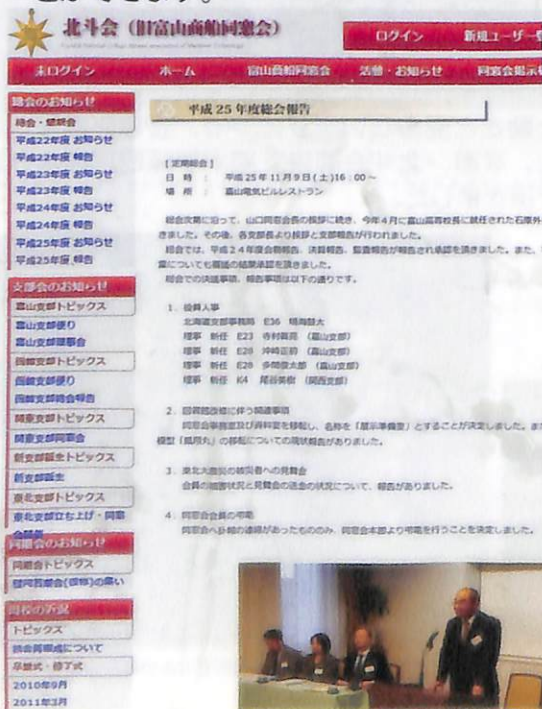
同窓会 HP を同窓生間の交流の1つとして
ご活用ください。

《 ホームページへのアクセス方法 》

URL を打ち込むか、検索エンジン (yahoo
や Google) で「富山商船同窓会」と検索
してトップに出てくる検索結果をクリックし
てください。

左のようなトップ画面が表示されます。

ログインしなくても総会の情報や同
窓会から発信している情報を見るこ
とができます。



ログインの為のユーザー登録の方法はコチラ。

卒業生専用の掲示板となりますので、本人認証は2段階認証で不正登録を防止していますので
ご協力をお願いします。
また、本人認証ができない場合は「事務局関連」の「各種お問い合わせ」フォームよりご連絡下さい。

※全項目を入力してから「本人認証中」ボタンを押してください。

姓 (姓)

名 (姓)

卒業年

卒業学科

- ①在学時の
- ・ 姓
 - ・ 名
 - ・ 卒業年
 - ・ 卒業学科
- の一致で1段階認証

※全項目を入力してから「本人認証中」ボタンを押してください。

都道府県

市区町村

〒

電話番号

- ②会報発送先の住所
- ・ 都道府県
 - ・ 市区
 - ・ 町村番地
 - ・ 電話番号
- の一致で2段階認証

※全項目を入力してから「ログイン」ボタンを押してください。

メールアドレス

パスワード

- ③ログイン用の
- ・ メールアドレス
 - ・ パスワード
- の登録

※全項目を入力してから「ログイン」ボタンを押してください。

メールアドレス

パスワード

- ④サイト利用時は登録した
- ・ メールアドレス
 - ・ パスワード
- でログイン

ユーザー登録すると掲示板への書き込み
や、会報のバックナンバーを閲覧すること
ができます。

HPの更新内容等を記載したメールマガジン
も年四回発行しています！

支部会だより

北海道支部

北海道支部 事務局 鳴海 鼓大

現在の北海道支部は、川田支部長を筆頭に約90名の会員の皆様で組織されています。

最近の北海道支部の活動内容

- ◆2013年10月11日(金) 12名参加
(同窓会 山口会長にもご参加いただきました)
- ◆2014年 2月14日(金) 9名参加
(新年会、および川田支部長による本部総会報告会)
- ◆2014年 6月27日(金) 9名参加
(会員の要望により開催)

いつも例会では、通達事項の連絡・意見交換などを有意義にとり行い、終了後にはメンバーの交流を深めるべく、スキノで新鮮な料理を囲みつつ、懇親会を開催しております。その際にはいつも校歌・遠歌の熱唱からスタート

(皆さん覚えていますか?)。

世代を超えても母校を思う気持ちは一つ!!とあらためて感じつつ、青春時代の熱い想いが蘇ります。そして現在のそれぞれの活躍にヤル気もひとしお、明日への活力がもらえます。

現役で多忙の方々や、会員の方のお住まいが全道広域にわたるため、なかなか例会参加人数が伸び悩むところなのですが、いつも欠席の方々からは、出欠の返信葉書にて現況報告や例会の盛會を祈念するお言葉、また事務局への労いのエール等を沢山いただいております。これからは、若い世代の会員増を期待しつつ、より活性化した実りある会にしていきたいと考えております。



◆支部長 挨拶

卒業生の皆さんお変わりありませんか。

私はE-24期 昭和42年卒業の川田 秀史と申します。

昨年より北斗会北海道支部の2代目支部長を務めさせて頂いております。

初代、吉村正秀支部長(N52期)は、函館支部解体と新北海道支部を札幌に新設とご苦労様でした。

私は同窓会は親睦を第一と考えております。私自



身、北海道の同窓会に出席したのは北斗会になってからでした。出席して先輩・後輩の笑顔、話す言葉、歌声にふれて素晴らしい宝の山の中にいるようで大変感動しました。

どんなに時が流れてもあの辛かった時、楽しかった時、夢を語った時が瞬時に、あの日に戻ってしまいました。

皆さんもぜひこの感動を体験して下さい。本校の発展をこの感動したエネルギーで後押ししようではありませんか。

微力ではありますが、私もお力添えさせて頂きます。

川田支部長 経歴

株式会社 健康さみっと
有限会社 セイワ工業
代表取締役 川田秀史

昭和22年 青森県青森市生まれ
昭和42年 国立富山商船高等専門学校卒業 (E-24期)
昭和海運株式会社に入社

外国航路の機関士としてビジネスキャリアをスタート、昭和49年海運業の斜陽化と日本国内の高度成長を視野に置いて、昭和海運を退社、陸上部門に転身。船舶の機関士としての知識を生かして、現在に至る迄、建設関連

社を経営。

昭和63年より平成3年迄、米系外資I・T・Tフリクト(株)と(株)島崎製作所の合併会社・セイワ工業(株)の代表取締役を務め、北海道全域にスエーデンI・T・TフリクトABの発明品(水中ポンプ) (水中ミキサー) (水中発電機) 並びに島崎製作所の土木関連のオリジナル製品の復旧に協力した。平成3年バブルの崩壊により機械レンタルの伸びの減少により見切りをつけた。水処理の経験を生かし防水業界に身を投げ、防水関連市場の現状・将来性などを慎重に観察し当時新素材として生まれた樹脂防水に注目し平成7年4月に(有)セイワ工業を設立した。

又、自らの健康管理の経験を生かし医療機器・療養機器を扱う(株)健康さみっとを平成26年5月に設立した。

東北支部

第1回山形県人会開催報告 『夏の岩牡蠣を食べよう』

去る平成26年7月12日(土)に庄内地区の遊佐町吹浦にある湯楽里にて、第1回山形県人会を開催いたしました。

鳥海山は海からそそり立つ独立峰で、広大なブナ林に保水された雨水が地中に染み込み、数十年後に伏流水として湧き出すポイントが海の中にも多数あり、栄養分たっぷりの真水により夏が旬の岩牡蠣を食べようと参集しました。

専攻科S40年卒の伊藤嘉弘様を筆頭に、高専S55年卒和田広善様までの9名が参加しました。高橋東北支部理事から山形県人会発起経緯と人事の提案があり、北斗会会長と東北支部長の同期である會田宏様が山形県人会会長、佐々木教官の同期である仲川裕也様が庄内支部長と言う提案を、全員一致で了承しました。

會田会長の挨拶、伊藤嘉弘様の乾杯後、楽しい祝宴に入りジューシーでクリーミーな大振り岩牡蠣を殻付で3個も堪能しました。異口同音に絶品との評判でした。会員諸氏の皆さま一度山形の庄内に来て下さい。

全員からの近況報告では新湊の旧校舎や社船実習などの話に盛り上がり、なかなか次の人に進まないくらいでした。皆さままだまだ若く意欲的で、20数年ぶりに60歳近になってから船の世界に戻った方や、バースマスターなど船に関係した仕事をされておられました。

別会場に移動しての二次会では、お酒も回り口の調子も滑りが良く、心地よい雰囲気包み込み商船校時代にタイムスリップ。オイ・オマエ、何々さ〜んなどの商船校独特な言葉が飛び交いました。

何故かまた会いたくなり第2回県人会を本年11月に鶴岡市由良で行うことを決めて散会となりました。由良で民宿を営んでいる会員がおり、あんこう鍋が旬と言うことでの決定でした。やはり山形県人会はグルメです。

また、東北支部の看板が披露され益々意気高揚になった県人会でした。

山形県人会事務局 E32富山 仁



関東支部

5月25日、晴天の山下公園で、第31回横浜港カッターレースに参加しました。

直接は関東支部の同窓会活動とはいえないかもしれませんが、関東在住の同窓生を中心に、毎年出場しています。今年は高専4期生主体で構成されたチームと、漕艇部同窓生のチームの2チームが参加しました。横浜港のカッターレースは回数を重ね、知名度が高くなったため、参加チームも多く予選を勝ち抜くのもなかなか大変です。海運関係の会社が多く出場しているので、公園内のあちこちで知人に会うのも楽しみです。各商船高専の同窓生が学校名でチームを組んで出場しているので、他校に勝つことも楽しみの一つになっています。

今年、漕艇部同窓生チーム（新湊波枕会：しんみなとうたたねかい、と名乗っています）は予選で弓削商船の同窓生チームと当たり、見事勝った上、予選一位を取りましたが、タイム順で総合16位以内に入ることができず、残念ながら準決勝に進むことができませんでした。（漕艇部同窓生チームは5/11の神戸港のカッターレースでは3位に入賞しました）

ところで、これまた毎年恒例なのですが、試合の後は近くにある中華街で合同の交歓会を開いていて、これもカッターレースの日の楽しみの一つになっています。富山から駆け付けた島木元教官や及川関東支部長を含め、上は60

代から下は20代まで世代を越えた同窓生が、小皿料理を食べながら（というか鯨飲しながら）、好き勝手なことをワイワイ喋ります。締めには寮歌を歌い、また来年と声をかけながら、楽しかった一日を終え、また明日からの仕事に向けて家に帰って行くのでした。

来年も5月下旬に開かれるはずです。近隣のみなさま、ぜひお誘い合わせのうえ、足をお運びください。



カッター部OB会活動 横浜港カッターレース

高専12期 岡崎 賀津雄

私たちが部活動で選んだカッターは、野球、サッカーのように一般的なスポーツとは違い、学校を卒業してしまうとやる機会がほとんどありません。その機会を設けようと、カッター部も他クラブ同様OB会と称してこれまで3回母校に集まりカッターを漕いだのですが、漕いでるうちに昔の血が騒ぐのか、やはりどうせ漕ぐなら真剣に！ということで、かつての栄光を取り戻すべく、今からおよそ10年前に関西在住の卒業生が例年5月に開催される神戸港カッターレースに出場し始め、その後、関東在住の卒業生が中心となって横浜港でのレースにも参加するようになりました。しかし、いざレースに出場してみると、ブランクはあまりにも

大きく、幻像と現実の大きな違いにみな愕然としたものでした。私も毎年参加していますが、なかなか人も集まらず、その上体力もどんどん低下して戦績も上がり、そのため今では、久々に顔を合わせたもの同士が旧交を温めようといったことにレース参加の主旨も変わり、カッター部以外の卒業生や永年顧問としてご指導頂いた島木先生にも参加頂いているおかげもあって、同窓会のような楽しい恒例行事として定着してきたような気がします。ただし中には神戸、横浜両港のレースを掛け持ちする猛者（ものずきと読む）まで現れ、こんな人たちがいる限り継続していかなくては、との思いを強めています。



両港のレース共、いつも目立つように「富山商船高専」の校旗を掲げています。応援は大歓迎ですし、我こそはという方がいましたら是非漕ぎに来てください。よろしくお願いたします。

関西支部

①活動報告

平成25年12月 理事会開催 今後の支部活動を協議した。

1. ラグビー部激励、神戸カッター大会参加援助を決めた。
2. 総会開催日程、時期支部長の人選を協議した。

平成26年1月 全国高専ラグビーフットボール大会 激励会参加。ラグビー部OBと共に、激励金・カンパ金を、佐々木教官・キャプテンに手渡した。試合当日は多くのOB及びその家族が応援に駆け付けた。

平成26年5月 神戸港カッター大会に出場、健闘した。
平成26年6月 支部長・事務局の事務打合せ、会計報告・総会日程を協議した。

②支部総会予定

場所 於 神戸三宮 東天紅
日時 平成26年10月24日(金)
18:30～ 支部総会
19:00～ 懇親会(約2時間)

会費 6000円
連絡先 北斗会関西支部
事務局 川原 090-9047-3539
岡崎 090-9692-5115

新潟支部

2013年度総会を本部から金田先生を来賓に迎え、20名で2013年12月7日、新潟駅万代口前、「和個室・まつ」にて、開催しました。

当日は物故者への黙祷に始まり、特に話題として、N46期、遠藤峯雄氏が自費出版された「大型タンカー船長の回想記 航跡」が披露され、又、函館水先から帰郷されたN53期、三浦喜八郎氏のお話などを「肴」に、約2時間余、会員相互の懇親を深める有意義な時間を過ごしました。

出席者は下記の通りです。

姉崎聖二(E15)、姉崎誠(N75)、伊藤則彦(E37)、遠藤峯雄(N46)、岡本伸幸(N50)、岡本幹男(N64)、小池正人(E25)、小坂徳夫(N63)、小林善幸(E26)、近藤栄二(N67)、宿谷拓也(NE99)、白勢信男(E29)、杉山武吉(E15)、武田智夫(N53)、古川隆(N61)、三浦喜八郎(N53)、横井未来

(NE91)、若林二三男(N61)、渡辺潤彰(NE89)

今年のトピックスとしては、同窓会員が多い、佐渡汽船株式会社で、新造の「フェリー ときわ丸」の就航と、2015年春に就航予定の「高速フェリー」で、その高速フェリーは船名募集をしています。(締切8月31日、詳細問い合わせ先 〒950-0078 新潟市中央区万代島9-1、佐渡汽船株式会社 総務課「船名募集」係、電話025-245-2311、平日09:00～15:00)

さて、新潟支部の総会は、今まで11月下旬から12月上旬に開催していましたが、本年度、2014年度総会から、会員からの要望もあり、時期を早め、10月中旬に開催します。

尚、9月中旬に御案内を送付しますが、2014年度総会は10月18又は19日(土又は日曜日、時間、場所未定)です。

以上、新潟支部 事務局 古川 隆記

支部総会のお知らせ

北海道支部

日時：10月10日(金) 17:30～
場所：ジャスマックプラザホテル
TEL 011-551-3333

東北支部

日時：10月18日(土) 16:00～ 総会・懇親会
場所：KKRホテル仙台

関東支部

日時：10月17日(金) 18:30～
場所：日比谷ダイビルB1「ライン」
TEL 03-5156-0051
JR新橋駅徒歩 3分 銀座線新橋駅徒歩 3分

関西支部

日時：10月24日(金)
場所：神戸 三ノ宮 東天紅
会費：6,000円
連絡先：北斗会関西支部
事務局 川原 090-9047-3539
岡崎 090-9692-5115

新潟支部

日時：10月18日(土)又は19日(土)
日時、場所、会費等の詳細については9月中にご案内いたします。

各支部の総会は下記にて開催されます。ご確認の上、多数のご参加をお待ちしております。

同期会

同窓会事務局へご連絡ください。

同期会の開催などの同窓生近況を事務局へご連絡ください。また、お住まいの地域にて、どの同窓会支部へ連絡したら良いか、支部総会に参加したいが連絡をどこへしたら良いか、など支部や支部活動に関するご相談もお気軽にお問い合わせください。

(連絡先)

〒933-0293
 富山県射水市海老江練合1の2
 富山高等専門学校内
 北斗会(富山商船同窓会)事務局

石川富船会

5月25日、和倉温泉「美湾荘」にて石川富船会の総会と懇親会が一泊二日の日程で行われ、21名の同窓会生が参加され楽しい時間をすごすことができました。今年度は、石川県外からE14期堀口兵策さんとE24期石井秋吉さんも参加され学校での生活等に話がはずみました。来年度も美湾荘で5月頃の平日を予定していますので、多くの会員の皆様に御参加いただければと願っています。

会長 寺村 真亮



第79回 商船グリーン会コンペ

平成26年4月24日 高岡カントリー頼成コースにて

朝方は少し肌寒く感じましたが、プレイが進むに従って身体が暖まる一日で、絶好のゴルフ日和でした。森林浴を楽しみながらの終日でした。



航海科59期 機関科26期

あれから50年!

平成26年6月28日富山県氷見市に於いて、航海科59期・機関科26期の同期会を行いました。

その昔、昭和39年(1964年)4月 同じ志を抱いて、新湊市放生津の内川に架かる「二の丸」を渡って以来、今年で早50年!(同年10月「東京オリンピック」が開催されました。)紅顔可憐の少年達も、幾星霜激動の海運界で現場実務に努力され、今では十分潮味が効いておりました。容姿は少々変形しても、昨日の事は忘れても、50年前の事は良く覚えており心は一気にヤングへ飛躍。会場は遠路氷見と懸念されましたが、参加者26名(航海科13名、機関科11名、同伴婦人2名)と多数の参加者で盛会でした。

翌日は懐かしの地・新湊(現:射水市)を訪ねましたが、感激の涙ならぬ豪雨で歓迎されました。新湊望郷編も無事完了し、帰途につきました。「朋有り、遠方より来たる。亦た楽しからずや。」次回の多数参加を期待しております。幹事・永井仁さんお疲れ様でした。

紺頼 英雄



H26年1月31日

魚津駅前 活魚の店まんじゅ「増重」にて

魚の美味しい時期、魚津に集まりました。

定年後も勤務を継続しているものが殆どで取り敢えず7人が集まりました。ゲンゲの天ぷらが美味しかったです。



高専2期生同期会 第9回登壇会

平成26年5月24日 熱海山木旅館



ご無沙汰しております。
これからもよろしくお願いたします。

Newcomers

このコーナーではキャンパス内の同窓生を紹介していきます。

池野 一成

NE12(平成16年度卒業)

この4月に若潮丸の機関部職員として勤務することになりました。母校で働くということで期待と同時に緊張や不安もありましたが、教職員の方たちの助けや学生の皆さんと接することですぐに職場になれることができました。着任してから4ヵ月ほどですが乗船実習や実験実習、学校行事にも携わり勉学や行事に真摯に取り組み、活気がある学生の皆さん姿を見て頼もしく感じたと同時に大変嬉しい気持ちになりました。

これから技術職員として教育支援、研究活動、社会貢献等の役割を果たし、良い船員の見本となるように少しずつですが毎日成長していけるように努めていきます。まだまだ未熟で至らぬ点が多々あると思いますがこれからよろしくお願いたします。



平成26年度

総会・懇親会のお知らせ

日時

平成26年11月8日(土)

14:00~16:00 理事会
16:00~17:00 総会
17:00~19:00 懇親会

場所

富山電気ビルレストラン
〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号
TEL:076-432-4111

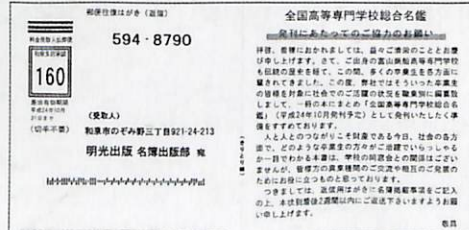
懇親会費

5,000円(女性3,000円)
(平成25年3月、9月に卒業した会員は無料)

※準備の都合上、出席の有無は10月14日までに同封のはがきでお知らせください。

不審な名簿業者からの連絡にご注意ください

“富山商船高等専門学校”と記した同窓会名簿の発行案内のハガキが届いた、という連絡がありました。同窓会では個人情報情報を配布することはありません。このような悪質な業者からの問い合わせには応じないよう、ご注意ください。



山頂に祈る

作詞 堀口兵策(機関科十四期)

ひんがしに 荘嚴なる 一朧光を迎え
夕べ茜雲に 身を染めて
神に祈りつ、 今日の日を過す 感謝と感激
漆黒の夜空
燦々めく 満天の星の群れ
全身に 星の輝きをまぶして
仰ぎ見る 大宇宙の神に語りかける
悠久不変の 真理を問う
波打つ雲海を 眼下に
全身に靈気を 漲らせ
よろず神々に
天地 人身に 平安と 幸を賜わらんことを願う
神に仕える 男の背中に
いつしか七色の虹が輝き 清澄の天気の中に
神に通ずる 橋の如く 燈々と 映えている
山頂に立ち 祈りのまゝに
大きく深く

立山山頂雄山神社に三十二年間
敬虔なる神主である友人に限りなく尊崇の念を
こめて
友人・稲泉 治君旧姓小西航海科四十七期

編集後記

学校では、統合前に入学した最後の学生を今年3月に送り出し、新しい富山高等専門学校としてスタートしました。最近のところでは、全国高等専門学校ロボットコンテスト2013でのロボコン大賞の受賞や、第6回高専祭-北斗祭の開催、第49回全国商船高専漕艇大会ヨットの部2位入賞など、様々な場面で学生の活躍が見られました。また、昭和45年の竣工以来、数多くの学生に愛され続けた臨海実習場が、今年度いっぱい役目を終えます。紙面でご紹介いたしました校内カッターレース大会や、今年本校で開催された5年に1度の全国商船高専漕艇大会は、現在の臨海実習場で行う最後の大会となりました。そ

して、平成27年4月に移転し、新しい臨海実習場として再スタートします。本当に多くのことを学ばせていただき、多くの思い出の詰まった臨海実習場と別れることに寂しさを感じますが、学校は新しい富山高専として大きく前進しております。

また今回も多くの会員の皆様より、支部会や同期会について大変多くの原稿を頂きました。これからも同窓会会報では、学校や皆様の活動の様子を、少しでもお伝えしていこうと思っています。支部会や同期会など、会員の皆様が活動されたことがありましたら、その時の様子を写真とともに同窓会事務局までお寄せください。皆様の生の声をお届けできればと思います。(NE10 勝島 隆史)